

芸術でたどる — ろうの記憶と今

全プログラムにて手話通訳あり

2026年

1日目

アートで出会う「ろう」

3月20日(金)

10:00～12:00 トークセッション

— 濱田 慎一郎さん —

絵師として生きる

13:00～15:30 トークセッション・ワークショップ
13:00～14:00 ・ 14:00～15:30

— えかきびと ともぞう(柴田 智実)さん —

画家として生きる

2日目

「ろう」と人権を考える

3月21日(土)

10:00～12:00 映画上映・学習会

映画

沈黙の50年

上映後、学習会
大矢 暹(製作総指揮)さん

13:00～16:00 映画上映・講演会

ヒゲの校長
映画

上映後、講演会
谷 進一(監督)さん

会場

大阪大学 中之島センター
5階 創る場

(大阪市北区中之島4-3-53)

電車:京阪中之島線 中之島駅より徒歩約5分
バス:田蓑橋または中之島美術館前 下車 徒歩2分



お申し込み

Google Formsからお申し込みください。

各プログラムに定員があります。定員になり次第、締め切らせていただきます。ご了承ください。



<https://forms.gle/NSRkf2HergwZ91946>



お問い合わせ

nakai.yoshio.hus@osaka-u.ac.jp

(大阪大学大学院人間科学研究科 中井好男)

プログラム紹介

3月20日(金) ~アートで出会う「ろう」~

【定員】

各トークセッション：60名
ワークショップ：15名

○10:00~12:00 トークセッション
「絵師として生きる」



○13:00~14:00 トークセッション
「画家として生きる」

○14:00~15:30 似顔絵ワークショップ

小学生以上のお子さんもぜひ一緒に！
*お好きな色鉛筆と紙(スケッチブックなど)をご持参ください。
こちらでのご用意はありません。



濱田 慎一郎さん: 蒔絵師・漆画家

- ・福井県坂井郡金津町(現あわら市)出身
- ・福井県立ろう学校産業工芸科卒業
- ・2025年8月 濱田慎一郎第六回漆画展(京王百貨店新宿店)
- ・2025年9月 日本の職人展(西武福井店)
- ・2025年11月 Deaf漆アート展(京王百貨店新宿店アートスクエア)など、展示歴多数

えかきびと ともぞう(柴田 智実)さん: 画家、クリエイター

- ・全聾・3児母、手話が主言語
- ・“色×音×紡(いろおとつむぎ)”をテーマに
アクリル画制作、個展開催ARTの可能性を拓ける活動を展開
- ・似顔絵歴30年(プレゼントや手紙に添えて喜ばれます)
- ・ワークショップではにおえやイラストの実践的ヒントをお伝えします。

3月21日(土) ~「ろう」と人権を考える~

【定員】 各上映：60名

○10:00~12:00 『沈黙の50年』 ○13:00~16:00 『ヒゲの校長』

※上映後、大矢 暹さん(製作総指揮)による
「優生保護法問題と運動」についての学習会



※上映後、谷 進一さん(監督)による講演会



「元の身体に返して、二人の赤ちゃんを返して」と訴え続けて亡くなった喜美子さん、木工職人の寶二さん。いじめと暴力に耐え続けてきた沈黙の幾歳月。ろうあ連盟の被害者調査をきっかけに、仲間の励ましに「差別のない社会を」と提訴を決断された小林さん夫婦。その凄絶な人生をたどります。そして各地で沈黙を破って自分を語り始めた被害者の証言、共に歩む仲間の訴えを紹介します。

映画『ヒゲの校長』は、校長 高橋 潔を中心に教師たちがスクラムを組んで、手話を守り続けた実話がもとになっています。愛情と信念をもって子どもらに接した高橋と「チーム高橋」の教員たち、高橋に献身的に寄り添った家族…戦争にあけくれた困難な時代に、ろう者と共に生きた人々の物語です。